

緒方貞子氏（享年 92 歳）の訃報を聞いて、十数年前に出会いがあったことを懐かしく思い出しました。

2002 年冬、国連ビルでの出来事です。

2002 年冬、家内・娘と一緒にニューヨークの国連ビルを訪れました。玄関前には万国旗がたなびき、会議場では、丁度国連の会議が開かれている最中でした。一応内部の見学を済ませて、売店に行って土産を買って（国連ビル内では消費税が無料）正面通路に出たところで、たまたま、緒方貞子さんに出会いました。

ロータリーのパスト・ガバナーであることを告げて、短時間ではありましたが立ち話をする事ができました。国連の職員を目指す日本人があまりにも少ないことを嘆いておられました。特に、ロータリー財団奨学生の進路として、国連を選んでほしいと言われました。当時 70 半ばであったと思いますが、小柄ではありますが、非常に若々しい感じでした。

その後、私が世話をした財団奨学生が国連職員に採用され、緒方さんから感謝の手紙を頂きました。



中村貞子さん

1951年度ロータリー財団奨学生としての留学の期間も終つた。第60区・61区のロータリアンの御援助と御激励により、米国の首都ワシントンにあるジョージタウン大学の大学院で国際政治学を専攻した1年半は私の一生を通じ恐らくもつとも楽しく有意義な日々となろう。このような日々を與えて下さつた皆様に御報告と御禮を申し上げたいと思う。

現在各方面の基金で留学の機会を與えられ海外に数年を過す日本の学生がかなりの數に上つている。彼等は何れも学生として、国際親善の民間使節としてロータリー財団奨学生達である清水長一さん、私、宮野成二さん、今年行かれる月野汎さんと多くの経験を共にされていられることであろう。とすればロータリー財団奨學制は他の多くの奨學制度と全く同じであろうか。私にはそうは思えない。何故ならばロータリー財団奨學生にはロータリアンと広く親しく接觸するという機会が與えられるからだ。この機会というのは單に良い人達に紹介していただくとか、楽しいロータリアンの會合にお招きいただくとか、諸クラブ訪問を通して旅行させていただくだけにどまらない。こういうことは勿論有難く、貴重な経験

お 禮 に か え て

ロータリー奨學生

クラブ奉仕、職業奉仕、社會奉仕を通してロータリアンは確かにアメリカの社會の推進力になつている。大都市ではそれ程顯著ではないが中小都市へ行くとき多くの公共事業の中心にロータリアンを見出す。町の衛生施設が改良を要する。ロータリアンがそれを取り上げる。遊園地が必要だ。プールが欲しい。野球場があれば。教會にオルガンを1臺。日常生活をより楽しくするためのどんなに多くの公共事業がロータリアンの手でなされていることだろう。ロータリアンは民衆から離れた人々ではない。醫者であり、辯護士であり、事業家であり、商店主である。ある West Virginia 州のお醫者であるロータリアンが私にひそかに教えて下さつた。「アメリカを動かしているのは本當はロータリアンなのですよ。」

特に青少年に對する奉仕事業には目覺しいものがある。ワシントン・ロータリークラブのプログラムも2ヵ月に一度位は青少年奉仕に捧げられているようであつた。身體の不自由な子供達、小兒麻痺の犠牲者、ボーイスカウトのために宣傳映画をつくり基金募集をやり表彰を行つている。そしてその都度子供達や青少年の代表者を例會に招待し、ロータリアンの積極的な援助と指導を戴いている。目下ワシントン市内にはロータリアンの基金による「少年の家」が建築中でさえある。

人の爲に何かをする氣持、ロータリーの根本精神である奉仕の氣持が現實に社會に働きかけている力の大きさを目の前に見られること——これがロータリー財団奨學

ワシントンのジョージタウン大学大学院で国際政治学を学ぶ。

超我の奉仕というロータリーのモットーに深い感銘を受け、以来、これが私の人生の指針となったと語っている。

「ロータリーの友」1953年8月号に「お礼にかえて」という長文が掲載されており、その中で「ロータリー財団奨学生はロータリアンと広く親しく接触することができる。20クラブで卓話をし、7つの地区大会に出席した。人にために何かをする気持ち、ロータリーの基本精神である奉仕理念が、現実の社会に働きかける力の大きさを目のあたりにした。」と記されている。この投稿は文語調なので、誰かが校正したものと思われる。



緒方貞子 旧姓 中村

1951年ロータリー国際親善奨学生

ジョージタウン大学大学院で国際政治学を学ぶ。

1991年に国連難民高等弁務官（UNHCR）に就任。

10年間、国連難民高等弁務官として活躍。

湾岸戦争、ルワンダと旧ユーゴスラビアでの民族紛争、冷戦時代のアフガニスタン紛争における難民の支援を行う。

2000年、UNHCRを退職

政府や国際関係で積極的に活動し、国連人間の安全保障委員会共同議長やアフガニスタン支援日本政府特別代表などを歴任。

JICAの理事長を2期務める。